

放送番組審議会議事録

1. 2022年6月15日（水）
2. KTS 別館（鹿児島シティエフエム株式会社 2F 会議室）
3. 委員総数 5名
出席委員数 3名
出席委員 三島盛武、前田真理、小段康平
放送事業者側出席者 金子貴治、岩下美紀（番組パーソナリティー）、内村明香
4. 番組審議
「フレンズスポーツ」毎週水曜日 16：30～17：00
5. 別紙参照
6. 自社放送 : なし

<議 事>

番組名：フレンズスポーツ

放送日時：毎週水曜日 午後 4 時 30 分～午後 5 時 00 分

内 容： プロゴルファー梶谷翼選手のオーガスタ・ナショナル・女子アマチュアゴルフトーナメントの優勝スピーチで通訳を担当した、鹿児島出身でオーストラリア・ゴールドコースト在住の肥後さんへのインタビュー。

委員 1 番に、岩下さんの声がいい！と感じました。ラジオをよく聞く世代ではないのですが、自分自身もスポーツが好きなので、親しみを持って聞くことができました。

委員 スピード感があって、スポーツにぴったりのいいお声だと感じました。一つだけ、なぜ彼がゴルファーの通訳になった理由かが分からなくて、個人的に調べました。ゴルフの世界とつながったきっかけについて話をきいても良かったかもしれません。

委員 肥後さんのお住まいであるゴールドコーストと鹿児島との関係性について少し触れたり、全米野球と六大学野球を関連づけたりなど、情報を単発で与えるのではなく、何かと関連づけて話すと、聴いている方の興味をさらに惹きつけます。

また、コールドゲームで負けた方に視点を当てる、1-0 で負けたチームに焦点を当てるなど、勝利第一主義ではなく、悔しい思いをした方に注目して番組を作るのも面白いかもしれません。

今、スポーツ花盛りの時世だが、スポーツ少年団は全盛期の 35%しか活動していない。休日の部活動の教員の負担などスポーツをどのようにとらえるかが社会の大きな課題となっている。普段スポットライトを浴びる人ではない人にスポットを当てるなど、目のつけ方を少し変えるだけで、世の中を斜めに切ることができる。そういう面において、今回の番組は、面白く拝聴しました。

パーソナリティー 肥後さんの 1 回挫折してもまた次があるという人生論を、新生活が始まる 4 月の回で話したいという思いもありました。選手のメンタルや気持ちの部分、スポーツの歴史や裏側に自分自身が面白みを感じるのも、これからもスポーツを斜めからクローズアップできたらと思います。また、プロで活躍された方々が引退後にセカンドキャリアとして活躍できる場がもっと充実したらよいと感じます。